

日本には、さまざまな人がいて、さまざまな考え方がある。それでも、根っこに九条をおく

世界中の人々が憂えています。

ウクライナで戦争が続いている今、イスラエルでも戦争が始まってしまったことを。自分と同様に、ごく普通の毎日を送っていた人たちの上にミサイルが落とされる。住宅が破壊される。大人の命も子供の命も、容赦なく奪われる。日常生活が吹っ飛ぶ。

どうしてこんなことに？ 誰がこんなことを？

そして、日本。沖縄の南西諸島では、中国の台湾侵攻に備えるためといってミサイル防衛のための軍事基地化が着々と進められ、北朝鮮の脅威に対抗するとかで、米軍、韓国軍と自衛隊の合同訓練が行われたりしている。

そして、ついに日本でも戦争が始まってしまったら、私たちはその時、なんと言うだろう。『まさか、私が戦争に巻き込まれるなんて、、、』と、ただただ狼狽するのだろうか？



日本国憲法 (1947年5月3日施行)

第9条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

代沢九条の会は、自分たちにとって日本国憲法九条はかけがえのないもの、と感じている代沢地域の住民有志が集まり、2006年5月に発足しました。日本全国津々浦々で、同じ思いをもつ人たちが九条の会をつくって活動しています。フリー参加、大歓迎です。代沢九条の会事務局 03 (3412) 6097

(ファックスとも) URL:<http://www7b.biglobe.ne.jp/~daizawa9j/> email: daizawa9j@gmail.com

『日本国憲法は手の中に』

むかし大きな戦争が終わって
世界中の人がほっとして
ついた息が真っ白い雲になった

雲はやわらかな雨を呼び
種がいっせいに目をさまし
一筋の光が 真っすぐに
この国を照らした

白くてふわふわの みんなの願い
明日を照らす光
なんて自由で なんてまぶしい

けれど、いさかいはなくならず
あちらこちらから立ちのぼった
たくさんの煙が
真っ黒い雲になった

ひとはそれぞれの雲の下
光を求めて手を伸ばす
この国は記憶をいつのまにか
失くしてしまったの

白くてふわふわの みんなの願い
確かに射した光
どこへ行ったの？
どこへ行ったの？

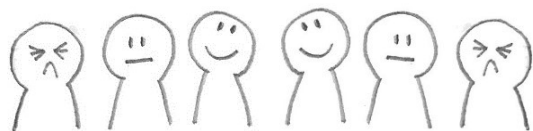
さがしてごらん 光のあかしを
まだある 手のなかに
まだあるから 手の中にあるから

かかごてごらん 光のあかしを
世界を照らす光
いまこそ輝くとき

(松田 2017. 3



こんなこと あんなこと 伝えたいこと



『私たちは何を学んできたのだろうか？』

1945年、15年戦争が終わった。もう武力で解決しないと誓った。2011年、3・11東日本大地震による津波で東京電力福島第一原子力発電所が被害を受け、放射能汚染が広がった。もう原発はいらないと誓った。2019年、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が発生し、翌年からの数年間で世界的な大規模感染が蔓延した。もうコロナ前の生活には戻らないと誓った。しかし今、はたして私たちの日常はどうだろうか？ あの誓いは一体どこへ？

過去の悲しみには目を背け、新しい資本主義の波に乗って、豊かな日本を目指す。IR誘致、万博開催、個人投資の奨励、人よりも金が表舞台に立つ政策と、それを容認する社会の風潮と追随する多くの人々。「学ぶ」が、単なる知識の習得という「Study」にとどまらず、そこから行動変容をもたらす「Learn」であってこそ、「学びを活かす」人々が築く社会が実現するのだと思う。共に顔晴り(がんばり)しましょう。

(沖縄在住・岩村利一)

【学校教育を憂う】

先日の新聞に東京都で学校の教師の応募が減少しているとの記事がありました。従来は学芸大学をでなければ小学校の先生になれませんでした。小学校で教える事は簡単なことだから誰でも出来るのではなく、むしろ逆で初等教育ほど専門的な知識と情熱を持った人が必要なのです。ところがいまは教師になるのが非常に簡単になっている。短大を出たくらいでも教師になれる。にもかかわらずなり手が少ない。これはまさに危機的なことだと思いました。

私の中学時代の友人にも教師をめざした人が何人かおりましたが、良い教師に出会って、自分もその先生のようになりたいと思うのが主な動機でした。教師になりたいと思う人が減っているのは良い教師が減っているということです。

新聞では教師の過重労働のせいとかにしていますが、教師はただの労働者ではありません。子供に伝えたいこと、子供に解って欲しいことがあるから教師になるのです。それが今では出来ない。マニュアル通りに教える教育機械になることが強いられている。これでは教育に情熱を持ったよい教師はうまれない。これは何十年もかかって自民党とその支持者が進めてきた教育破壊すなわち、日教組を敵視し、情熱ある有能な教師をパージし、学習指導要領を義務化し、教科書を統制し、校長による教師の管理体制を作ってきた結果です。これを正すのは極めて大変。ちゃぶ台返しをして全部ひっくり返すしかないのではと悲観しています。(酒井)



『善良な人々』

見回せば車内はみんな善良な人々
一日を終えて それぞれの時間
ほっと息を抜いて

善良な人々は 嘘はつかない
信用がいちばん
数えきれない 善良な人々が
社会をささえている

善良な人々は親切で隣に気を配り
穏やかに 仲良く愉快地に
暮らしを築いてゆく

善良な人々は古来より戦(いくさ)
に駆り出され 命を投げ出す
戦を始めるのは 王様ととりまき
戦で儲けるのは 一握りの大商人
政治家は声高に 国難を言いつのり
善良な人々が よその国の
善良な人々と 争うように仕向ける

善良な人々の 声なき声
せめて殺さず、せめて飢えず
せめて静かに一日を終えたい

善良な人々は 自分の思いを語りだす
善良な人々は 選び始める
善良な政治家を
善良な人々は 善良な人々が
大事にされる 世界をつくっていく
善良な人々は 善良な人々が
大事にされる 世界をつくっていく

(松田 2014. 7. 7)